派遣者：竹内　崇

派遣先：UC San Diego, Department of Structural Engineering

派遣期間：2017/12/16～2018/2/28 (75 日間)

受入研究者：Prof. Pui-Shum Benson Shing

研究活動

ハイパフォーマンス研究ユニット(B-1)のテーマ「(1)損傷制御構造」に関する研究計画を遂行するために、カリフォルニア大学サンディエゴ校(UCSD)に派遣する。派遣は平成 29 年度の 3 ヶ月間と平成 31 年度の 9 ヶ月間に分けて行い、前半の派遣では主にアメリカ合衆国におけるレジリエント鉄筋コンクリート(RC)構造物に関連した研究の調査を行うと共に、UCSD の解析研究手法によって神戸大学が提案しているレジリエント RC 構造の性能評価を行う。また UCSD と協議し、より高性能なレジリエント RC 構造物に関する研究の実施計画案を作成する。

具体的な成果

UCSD にて開催された「インフラストラクチャのレジリエンスに関するミニシンポジウム」に参加し、研究発表を行い、UCSD と KU とで行われているレジリエンスに関する研究の情報交換を行った。また本年度に神戸大学に導入される高速演算装置と、既に導入されている高速アクチュエータを用いて、次年度に実験を計画しているレジリエント RC 構造物に関するリアルタイムハイブリッド実験の実施計画案について Shing 教授と議論し、作成した。